

ペリオドンタルメディシン委員会
新規重症度分類を用いた日本人歯周病患者の重症度調査

日本歯周病学会ペリオドンタルメディシン委員会では昨年、ペリオドンタルメディシン研究を遂行する上で基準となる歯周病の重症度別の分類法を策定しました。その詳細は学会誌53巻第3号に掲載しております。本研究は、この新規重症度別分類に基づいて、糖尿病や心疾患患者さんのうち、どの程度の患者さんが中等度～重症の歯周病を有しているかについての実態調査を行うものです。この結果により、真に問題となる歯周病患者さんの概要が明らかになり、国民や社会に向けた新たなメッセージが発信できるものと期待しております。